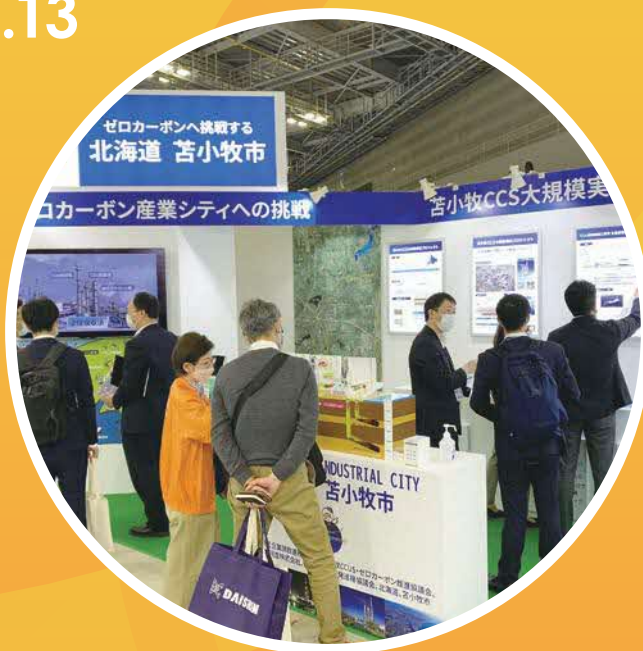




2023/3  
Vol.13



# 苫小牧CCUS・ゼロカーボン 推進協議会通信

Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage / Carbon Zero

苫小牧CCUS・ゼロカーボン推進協議会

# 苫小牧におけるCCUS・ゼロカーボンの動き

## 液化CO<sub>2</sub>の船舶輸送実証事業 地上設備建設開始

### CO<sub>2</sub>受入設備の建設開始

低コストでCO<sub>2</sub>を長距離・大量に輸送する手段として期待されている、「液化CO<sub>2</sub>の船舶輸送技術」の確立を目指し、京都府舞鶴市の石炭火力発電所で回収されたCO<sub>2</sub>を出荷基地で液化し、船舶での輸送を経て苫小牧の基地で受け入れる実証試験の実施に向け、建設工事等の準備が進められています。

苫小牧においては、令和4年5月23日、液化CO<sub>2</sub>受入設備の起工式が行われました。



起工式の様子



建設中のCO<sub>2</sub>受入設備(タンク)

## 苫小牧エリアでのCCUS事業化に向けた検討開始

### 2030年度のCCUS事業化を目指して

令和5年1月26日、苫小牧エリアにおいて、立地企業3社により、事業拠点や強みを生かしたCCUS(Carbon dioxide Capture, Utilization, and Storage:CO<sub>2</sub>の回収、有効活用・貯留)の実現に向けた共同検討を開始することが表明されました。

今後は、苫小牧エリアの複数の地点をつなぐハブ&クラスター型CCUS事業を2030年度までに立ち上げることを視野に、具体的な調査・検討が進められる予定です。



## 2050年 ゼロカーボンに向けた取組



### 産業間連携を活用した カーボンリサイクル事業の実現可能性調査

苫小牧市と苫小牧港を拠点に、都市全体のゼロエミッション化に資するカーボンリサイクル事業の産業間連携による組成を目指し、工場などにおける電力・熱などのエネルギーバランスやCO<sub>2</sub>などのマテリアルバランスを分析し、産業間連携を活用したカーボンリサイクル事業の組成を検討すべく、令和3年3月～令和5年3月の2年間に渡り、実現可能性調査が行われました。

また、本調査事業の一環として、民間企業や関係団体、官公庁など約30の関係先が参加する「苫小牧産業連携検討会議」が開催され、2050年ゼロカーボンに向けた議論が行われました。



提供:アロイト トーマツ

### 苫東GX-HUB構想

苫東地域におけるカーボンニュートラルの推進等に関する調査が行われ、苫東地域における再生可能エネルギーの需要量・導入量推計から需給バランス、地域マイクログリッド構築、再生可能エネルギーを活用した産業振興等について調査・検討が行われました。調査結果をもとに、苫東地域がカーボンニュートラル産業地域のモデルケースとなる「苫東 GX-HUB 構想」が策定されました。



提供:アロイト トーマツ

### 苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画

国際拠点港湾である苫小牧港において、「苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画」が策定されました。港湾地域内や出入する船舶・車両から排出される温室効果ガスの排出をゼロにし、物流を含むサプライチェーン全体の脱炭素化に取り組む荷主や船社等から選択される港湾を目指すとともに、ESGに配慮した新たな産業の創出、誘致に取り組みます。



# 令和4年度の主な活動

## 苫小牧ゼロカーボン講演会の開催

実施日：令和4年10月12日

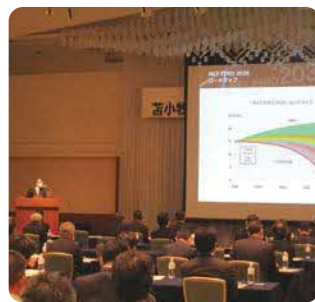
場 所：グランドホテルニュー王子

参加者：会員・オブザーバー他(約160人)

講演1：我が国のCCUS政策とCCS長期ロードマップについて  
経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油・天然ガス課  
企画官(CCUS政策担当) 佐伯 徳彦 氏

講演2：苫小牧におけるCCUS実現に向けた取組について  
石油資源開発株式会社執行役員  
環境事業推進部担当、新規事業推進部担当 池野 友徳 氏

講演3：「NET ZERO 2035」にむけた取組  
會澤高圧コンクリート株式会社 常務取締役 アイザワ技術研究所所長 青木 涼 氏



## 専門部会の開催

実施日：令和4年6月～令和5年3月

「再生可能エネルギー・水素、運輸・データセンター専門部会」、  
「民生部門ゼロカーボン専門部会」をそれぞれ開催し、地元企業や  
関係団体と現状や課題等について意見交換を行いました。



## CCS講演会「地球温暖化とCCS」の開催

実施日：令和4年11月19日

場 所：グランドホテルニュー王子

参加者：一般市民(180人)

講演1：『変わる苫小牧の天気と異常気象～CCSへの期待～』  
気象予報士 菅井 貴子 氏

講演2：『我が国のCCUS政策と苫小牧』  
経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油・天然ガス課  
企画官(CCUS政策担当) 佐伯 徳彦 氏

2年半ぶりにCCS  
講演会を開催しました



気象予報士・菅井貴子氏



岩倉市長と副市長とまちょっぴ

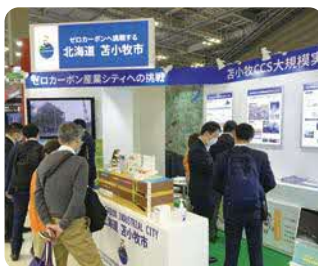
## スマートエネルギーWEEKへの出展

実施日：令和5年3月15日～3月17日

関係機関と連携し、スマートエネルギーWEEKに出展しまし  
た。エネルギー分野に関連する世界最大級の総合展示会で、苫  
小牧ブースでは、苫小牧市で行われているゼロカーボンの取組  
み、苫小牧市の立地環境など幅広くPRしてまいりました。

来 場 者：会場全体 65,196名 苫小牧ブース 189名(名刺交換)

共同出展者：日本CCS調査株式会社、苫小牧東部開発連絡協議会  
苫小牧地区企業誘致連絡協議会、北海道



## 苫小牧ゼロカーボンWEB勉強会の開催

実施日：令和5年3月24日 参加人数：205人

- ◆ 苫小牧におけるCCUS実現に向けた取組について
- ◆ カーボンニュートラルへの取組
- ◆ 苫東エリアでのカーボンニュートラルの取組について
- ◆ 苫小牧を拠点とするカーボンリサイクルに係る  
産業間連携調査及び苫東GX-HUB構想について
- ◆ 苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画について



# その他の動き

## 令和4年

- 5月: 第2回 苫小牧港カーボンニュートラルポート (CNP) 検討会
- 6月: 春季海洋環境調査
- 6~8月: 定期点検/定期保全工事①
- 6月: 第2回 再エネ・水素、運輸・データセンター専門部会
- 6月: 第2回 民生部門ゼロカーボン専門部会
- 7月: 弾性波探査
- 8月: 第3回 苫小牧港カーボンニュートラルポート (CNP) 検討会
- 8~2月: 定期点検/定期保全工事②
- 9月: 夏季海洋環境調査
- 10月: 第1回 理事会・総会 苫小牧ゼロカーボン講演会「脱炭素社会実現に向けた産業界の取組」
- 10月: 民生部門ゼロカーボン専門部会ZEH小委員会
- 11月: CCS講演会「地球温暖化とCCS」
- 11月: 第3回 民生部門ゼロカーボン専門部会
- 11月: 第4回 苫小牧港カーボンニュートラルポート (CNP) 検討会
- 12月: 秋季海洋環境調査
- 12月: 第2回理事会・総会(書面)

## 令和5年

- 1月: 第4回 苫小牧産業間連携検討会議
- 2月: 冬季海洋環境調査
- 2月: 苫東GX HUB構想 策定
- 3月: 第4回 民生部門ゼロカーボン専門部会(書面)
- 3月: 第5回 苫小牧産業間連携検討会議
- 3月: 第5回 苫小牧港カーボンニュートラルポート (CNP) 検討会
- 3月: スマートエネルギーWEEK
- 3月: 苫小牧ゼロカーボンWEB勉強会

## CCS実証試験センター視察実績

視察者数 258グループ 2,075名

4/26: 北海道開発局 苫小牧港湾事務所	6名
5/11: 苫小牧港管理組合	13名
5/16: 北海道胆振総合振興局	5名
5/28: 西村康稔衆議院議員 他	14名
6/16: 東広島商工会議所	18名
6/30: 安平町立早来中学校(2グループ)	49名
7/4: 資源エネルギー庁 保坂長官 他	16名
8/9: 内閣府 宮路拓馬政務官 他	17名
8/31: オーストラリアビクトリア州政府	4名
9/ 2: 日本商工会議所	6名
10/13: 安平町立追分中学校	23名
10/14: 石油鉱業連盟	16名
12/ 1: タイエネルギー省天然燃料部/PTTEP	18名
12/21: 環境省/国立環境研究所	2名
3/17: 海上保安庁 交通部	9名 など



(7月4日)  
資源エネルギー庁  
保坂長官 視察



## 広報周知活動 苫小牧とその近隣地域

### パネル展(3回)



苫小牧西港フェリーターミナル



北海道庁

トヨタカローラ  
苫小牧ショールーム

### 展示会(2回)



環境広場さっぽろ



ビジネスEXPO

### 講義・講演(7回)



室蘭工業大学



北海道大学



北海道曹達



苫小牧工業高等  
専門学校

## 苫小牧CCUS・

## ゼロカーボン推進協議会通信 Vol.13 2023年3月発行

■作成: 苫小牧CCUS・ゼロカーボン推進協議会  
(事務局: 苫小牧市産業経済部)

【問合せ先】苫小牧市産業経済部企業政策室 港湾・企業振興課  
〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号  
TEL (0144)32-6438 FAX (0144)34-7110  
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kigyoritchi/>  
E-mail:kigyo@city.tomakomai.hokkaido.jp